



中部電力パワーグリッド

別紙



「託送供給等に係る収入の見通し」の 変更（期中調整）承認申請の概要について

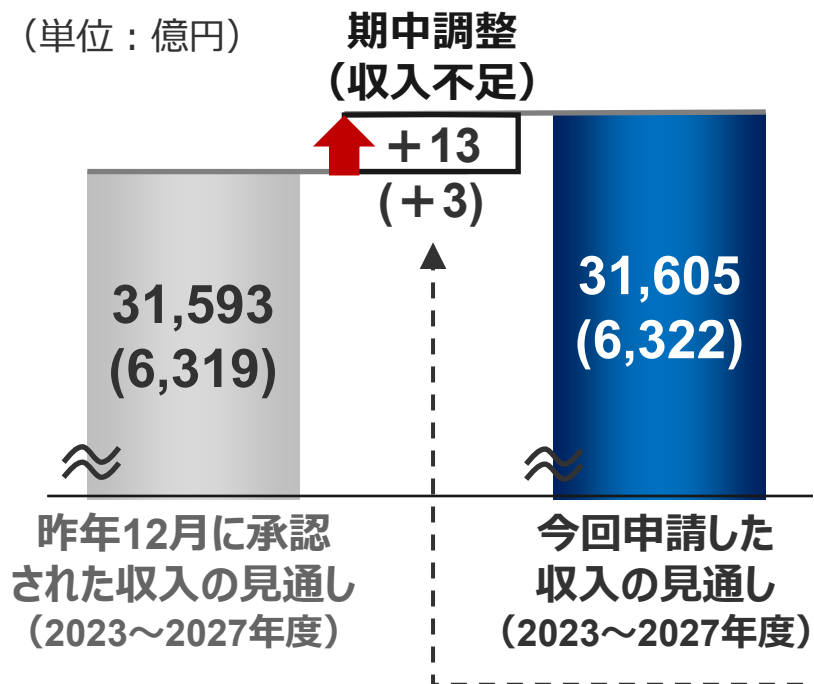
中部電力パワーグリッド株式会社

2023年9月29日

変更（期中調整）承認申請の概要

- 当社は、再エネ主力電源化やレジリエンス強化等を図るため、今後5年（2023年度～2027年度）を第1規制期間として事業計画を策定したうえで、その実施に必要な収入の見通しについて、**5年合計3兆1,593億円（年平均6,319億円/年）**で、**昨年12月に経済産業大臣の承認**を受けました。
- その後、容量市場における**供給力調達費用の負担見直し**や**追加供給力公募**などにより、**安定供給のための供給力確保に要する費用が当初の想定よりも増加**し、**収入の見通しに不足が生じる**と見込まれることから、今回、**変更（期中調整）承認申請**を行いました。
- ただし、**調整力費用の一部についてオークションや公募等による実績費用の減少を反映**することで、収入の見通しは昨年12月に承認された収入の見通しと比べて**5年合計で13億円の増加**にとどまっており、**託送料金単価への影響はほとんどありません**。

(単位：億円)



変更（期中調整）の概要

供給力確保のためのエネルギー政策の変更等による**費用増**

- ✓ 容量市場における供給力調達費用の負担見直し (+46)
- ✓ 2022年度追加供給力公募費用 (+156)
- ✓ 最終保障供給取引損益 (▲109) など

費用増

+97

費用減

▲84

+13

収入不足

オークション・公募等による**費用減**

- ✓ 容量市場における供給力調達費用のオークション結果 (▲61)
- ✓ 調整力公募結果 (▲32) など

(注) 金額は5年合計値

(注1) 金額は5年合計値
(注2) 下段 () 内は年平均値

変更（期中調整）承認申請の概要

収入の見通しの変更（全体）（単位：億円）

費用区分	直近承認額 A	今回申請 (変更申請) B	期中調整 (増減額) B-A
OPEX	8,288	8,288	—
CAPEX	4,107	4,107	—
次世代投資	600	600	—
その他費用 + 控除収益	3,047	3,047	—
制御不能費用 + 事後検証費用	13,982	13,995	+ 13
事業報酬	1,569	1,569	—
収入の見通し	31,593	31,605	+ 13
（年平均）	(6,319)	(6,322)	(+ 3)
[kWh当たり平均単価]	[4.98]	[4.98]	[0.00]

- (注1) 金額は第1規制期間（2023～2027年度）における5年合計値
 (注2) 直近承認額は、2022年12月23日付で経済産業大臣に承認された額
 (注3) 年平均は、調整期間である2024～2027年度の4年平均値
 (注4) kWh当たり平均単価は、収入の見通しを想定需要量（kWh）で除した単純平均単価
 (注5) 端数処理の関係で合計や差引きが合わない場合がある

期中調整の内訳（単位：億円）

区分	期中調整項目	期中調整の概要	期中調整額	
供給力確保のためのエネルギー政策の変更等による費用増	容量拠出金（託送負担見直し）	容量市場での供給力調達費用の負担見直し※ ※H3需要の7%kw→H3需要の8%kW (+1%kW)	+ 46	+ 97
	追加供給力公募費用	2022年度夏季・冬季の追加供給力（kW・kWh）公募に要した費用	+ 156	
	インバランス収支過不足額	2022年度インバランス収支結果	+ 3	
	最終保障供給取引損益	2022年度最終保障供給の収支額（2022年10月～2023年3月）	▲ 109	
オークション・公募等による費用減	容量拠出金（オークション結果）	2026年度向け容量市場メインオークション約定結果	▲ 61	▲ 84
	ブラックスタート機能確保費用	2026年度向けブラックスタート機能公募の結果	+ 9	
	電源 I 及び I' 確保費用	2023年度向け電源 I 及び I' 公募の結果	▲ 32	
合計			+ 13 (+ 3)	

今後の想定スケジュール

- 今回変更承認申請した収入の見通しは、今後、国による審査を経た後、「収入上限」として承認されることとなります。
- その後、承認された収入の見通しを基に託送料金を設定し、託送供給等約款の認可申請を行う予定です。
(2023年4月から発電側料金を含めて新たな託送料金を適用する予定です。)

	2023年度	2024年度
	9月～3月	4月
事業計画 (一部変更)	▼ 提出	 発電側料金を含む 新料金 適用開始
収入の見通し (一部変更)	▼ 変更承認申請【本日】 	
託送供給等約款 (料金単価改定)	▼ 変更認可申請 	

(注) 国による審査の進捗状況などにより、スケジュールは変更となる可能性があります